



■活動日：2018年1月27日（土） 10：00～15：00

■参加者：チーム神於山 正会員 6名

■活動内容

- ・今回は、参加が6名と少なめでしたが、犬の毛のイノシシ撃退効果を確認した後、ミカンの植穴掘りと土壌改良剤や元肥の施肥、貯水槽の設置、雨水収集装置の設置方法の検討等、盛沢山のテーマに取り組み、ほぼ予定通り終えることができました。
- ・犬の毛によるイノシシの撃退効果は、初期には効果が有りましたが、今回は仕掛けた餌が全て綺麗に平らげられていましたから、懸念された通りイノシシの学習効果が出たようです。従い、竹林の様に、竹柵との併用などの工夫が必要です。
- ・ミカンの植穴掘りは、5個完了。その内4個に土壌改良剤と元肥を施肥しました。植える本数は12本ですから、あと7個掘り、施肥すれば準備完了です。
- ・穴掘りは、表層の笹や木の根を除くと柔らかい良質の土で、思いのほか楽に掘れますが、深さ50cm×直径70cmの円筒形の穴を掘るのはかなりの重労働ですので、2月3日（土）の臨時活動日には、出来るだけ多くの方に参加いただけたらと思います。

■活動-1：犬の毛によるイノシシの撃退効果。

賢いイノシシには複合対策が必要なようです。



- ・盛ってあった糠が、舐めたように綺麗に無くなっていました。
- ・犬の毛が、効果があることは判っていますが、竹林の様に、竹柵などと併用する必要があります。

■活動-2：みかんの植穴掘り part-1

表層には、木や笹の根があるので、まずクワで掘り起こします。



現れた木の根。鋸で切り取りました。





小林さん



北浦さん



岡森さん



師匠の原さん



田平さん

- 作業を開始した朝方の気温はマイナス3℃と非常に冷えていましたから、植穴掘りは、良い運動になりましたが、表土がツンドラ状態だったので、初めはかなりの力仕事でした。
- 植穴は深さ50cm 直径70cmの円筒形に掘るのですが、木や笹の根を除去した後は柔らかい良質の土でしたから、比較的楽に掘れました。
- 先に楽しみがある作業ですから、終わった後は、皆さん良い笑顔です。
- 活動頂いた6名の皆さん、お疲れ様でした。

■活動-3：土壤改良と施肥

原さんが手配してくれた土作りのための土壤改良剤と元肥の混ぜ込み。



パーク堆肥は一穴一袋。苦土石灰とようりんは、一穴1/2袋を、掘った土に混ぜ、埋め戻します。

◆師匠の原さん（左端）が掘った植穴を前に、活動頂いた皆さん。お疲れ様でした。



■活動3 貯水槽の掃除と設置

水を抜き、落ち葉や泥を掻き出し、設置しました。



貯水槽の掃除。 水を抜き、ゴミを掻き出しました。



貯水槽設置完了。今日の作業も完了。



雨水収集装置を付けるゾーン

ミカンを植えるゾーン

新しい記念樹ゾーンの景観。

- 貯水槽には、前日（26日）に、岸和田市建設部水とみどり課の黒見さんのご好意で、共同トイレの水洗用に運んだ残り水が注水されていましたが、予定の位置に設置する前でしたが、予定の位置に設置する前でしたが、槽内の落ち葉や泥を掻き出し、予定の場所に設置しました。
- ありがたいことに、黒見さんから、今後共同トイレの水洗用に運んだあとの残り水は、貯水槽に注水して頂けると聞いています。
- ミカンの植樹準備は、色々な方々の協力を得ながら着実に進んでいます。